



# 青 翔 新 聞

第10号

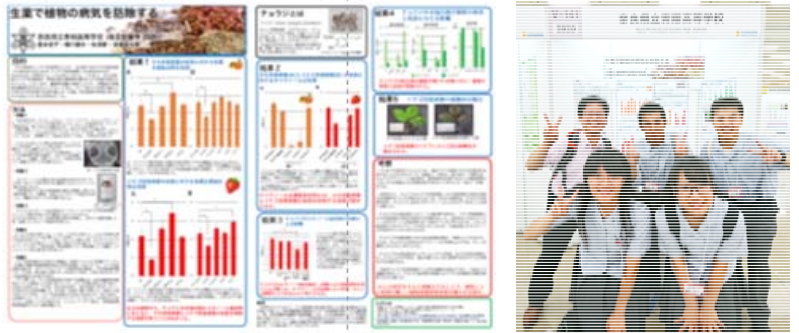
平成29年10月11日  
奈良県立青翔中学校・高等学校  
理数SSH部  
〒639-2200 奈良県御所市525  
TEL 0745-62-3951  
<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>

## 平成29年度 スーパーサイエンスハイスクール 生徒研究発表会 Super Science High School Students Fair 2017



平成29年8月9日～10日実施

## ポスター賞受賞



平成29年2月開催の探究科学発表会で最優秀賞に輝いた高校3年3組生物班農本・渡邊・細川・松浦が、神戸国際展示場で開催されたSSH全国大会でポスター発表しました。「生薬で植物の病気を防除する」は、発表校206校中のポスター賞21校に選ばれました。また、高校1年は来年度に発表するための下見をするとともに、全国の高校生の熱心に取り組む姿を見て今後の探究活動のモチベーションを高める目的で探究発表を見学しました。

次は文部科学大臣  
表彰だ！  
担当教諭水本

2年生の頃からコツコツ  
頑張ってきた結果が出た！  
継続は力なり 松浦要

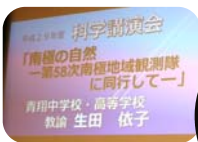
準備が大変だったけど、  
良い結果が出せて良  
かったです。細川優太

ポスター作りが大変だったが  
賞をとれて、とてもやり甲斐  
を感じました。渡邊菜々美

ポスター発表は楽しかった  
し、賞もとれて今までやって  
来てよかったと思いました。  
農本宮子

## 平成29年度科学講演会

平成29年7月15日実施



演題「南極の自然  
—第58次南極地域観測隊に同行して—」

講師：本校教諭生田依子

科学への興味・関心を深め、科学を学ぶ楽しさを生徒に伝えるとともに、学習意欲や探究する力を喚起し、生徒自らが進路を考える機会とする目的で奈良県産業会館で行いました。



高校1年嶋野・柁屋・高校2年熨斗・畑田・花谷が「南極昭和基地と本校の空気中の微生物数の比較 南極の大気は清浄だった」高校2年吉田・小川・蒲生・田中が「南極と日本の微生物燃料電池」を発表しました。



## 交流会支援事業

第1回 平成29年8月2日実施

本校は平成28年度よりSSH第2期の指定を受け、研究開発主題「科学のアトリエ—奈良から世界へ翔（かけ）る科学技術系グローバル人材育成プログラム—」を掲げています。その一環として第58次南極地域観測隊に同行した本校の生田依子先生が、自身の経験を活かし、多くの高校生に南極観測への興味・関心を持たせることを目的に科学技術振興機構より採択された事業です。京都大学理学研究科セミナーハウスを会場に本校中高生をはじめ各府県から10校が参加し52人が南極観測経験のある大学教員や観測隊員からゼミ形式にて指導を受けました。

### ワークショップ「南極でしたい研究を考える」



### 第2回 ポスター発表 「南極でしたい研究を発表する」

平成29年10月28日けいはんなプラザで開催し、本校、高校1・2年の研究班が発表します。南極昭和基地からの中継授業も行います。

# 第1回サイエンスGO〈フェイズ1〉

田村薬品グループホシエ又製薬株式会社信頼性保証本部池側秀二氏より「ドリンク飲料を科学する」、田村薬品工業嶋岡由理氏より「薬剤師のしごと」の講演を聴き、薬草園を見学しました。



お昼は薬草園でBBQ。



平成29年7月12日高校1年、田村薬品工業にて実施。

## 参加生徒の感想

- 私たちが飲むドリンクにはたくさんの考え抜かれたアイデアが詰まっているのだと思った。
- 学校の探究科学の時間に飲料容器の形成について調査しており、今回の講演はその研究に非常に役立ちました。
- 化学の授業で習ったことが講義の中に出てきて、用途が分かったので面白くなった。
- 池側先生がおっしゃっていたエステル結合とエーテル結合は後に化学の学習でも必要になりそうなので、しっかり覚えておきたい。今学校で学んでいることが、将来実際に役立つのだと思った。
- 薬剤師さんのイメージは薬局で薬を配合して渡す人だったが、研究開発から患者さんの治療まで全て関わっていると知って驚いた。
- 隅々まで丁寧な手入れが窺える薬草園も見事だと感じた。とても美味しい肉と新鮮な野菜のバーベキューまでいただき、ありがとうございました。

# 夏期科学研修 平成29年7月27日～28日実施

最先端の科学技術に触れることを目的に環境保全型の高冷地農業の研究施設である信州大学農学部野辺山ステーション、直径45mもの大きさの電波望遠鏡を有する国立天文台野辺山宇宙電波観測所、リニアモーターカーの試験走行を見学できる山梨県立リニア見学センターを見学しました。



## 参加生徒の感想

研修に参加し、全てにおいて私は新しく発見することばかり。ときには驚き、ときには納得し、この研修に行くことで新しい知識を得ることができ、自分の将来の選択肢を増やすこともできて、とても良かったです。

# サイエンスギャラリー

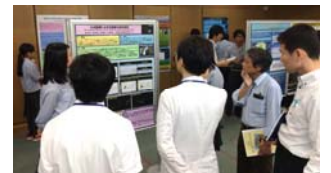
(ポスター発表会) 平成29年7月29日実施

大阪市立難波市民学習センターにて本校高校3年の探究班(28班)と近隣SSH校の取組をポスターで発表し、高校間の交流を行うとともに大学の先生や大学院生から指導・助言を受け、以後の探究活動の指針とする目的で実施しました。



ミニレクチャー  
「温暖化と土壌」  
神戸大学大学院農学研究所  
教授藤嶽暢英氏

コアタイム(生徒による  
ポスター前での説明)



# 日本地球惑星科学連合大会

平成29年5月21日実施

平成29年2月開催の探究科学発表会で同点最優秀賞に輝いた高校3年1・2組地学班西川・山本・奥本・杉本が千葉県幕張メッセにて日本地球惑星科学連合大会でポスター発表を行い「分光観測による3彗星の成分変化」は、佳作を受賞しました。



# 科学部地域交流 御所市サイエンス・ショー 平成29年7月29日実施

大和高田市  
わくわくサイエンス  
平成29年8月27日実施



宇陀市子どもフェスタ  
平成29年9月3日実施



浮沈子



液体窒素